

GLOBAL  
CITIZEN  
DONTAKU

みんなに身近な世界と福岡

国際協力 フェスタ

# 地球市民 どんたく

## 2014

### 報告書



主催：「地球市民どんたく2014」実行委員会、公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団



国際協力60周年  
©2014 Japan Official Development Authority

## 地球市民どんたくについて(コンセプト)



世界規模での人、モノ、資本及び情報の流通(グローバル化)が進むにつれ、経済や地球環境等様々な分野において国際的な相互依存関係が強まっています。私達実行委員会は、国際協力・国際交流に対する市民の理解や関心を高めるとともに、地元福岡で活動するNGO等の相互ネットワークの構築を目的に毎年この「地球市民どんたく」を開催してきました。2014年度は第16回目の開催となりました。

サブタイトル:「こんなに身近な世界と福岡」

「福岡」は、人・物・お金・サービス・交流・支援など、いろいろな面で世界の各国・各地と直接つながっていて、しかもその距離が急速に縮まってきています。こういう状況下で参加者一人ひとりがどう世界と関わればよいのかを考える契機となるようなイベントを目指しました。

## 組織

福岡をベースに国際協力・国際交流活動を行っているNGOなど19団体(JICA九州を含む)で実行委員会を組織しました。

主催:「地球市民どんたく2014」実行委員会、公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団

共催:独立行政法人国際協力機構九州国際センター(JICA九州)、福岡市

協賛:公益財団法人西日本国際財団

後援:特定非営利活動法人九州海外協力協会、公益財団法人福岡県国際交流センター、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、九州朝日放送、テレビ西日本、福岡放送、TVQ九州放送

協力:公益財団法人太宰府市国際交流協会、糸島市国際交流協会、宗像地域国際交流連絡協議会、総合学園ヒューマンアカデミー福岡校

## 企画・運営

今年度は、昨年度の経験を基に各団体が更に積極的・自発的に取り組むべく、3月の準備会議に始まり開催日の直前まで10数回の会議を行い、会場ディスプレイや付随イベントの企画運営など様々な役割、具体的作業を分担しつつ、イベントを作り上げました。また、当日ボランティアとしてご参加いただいた高校生からシニア世代まで延べ37人の皆さんには、2度の事前研修会後、当日のイベント会場でスタンプラリーやワークショップ、民族衣装着付けやお茶コーナーなどの運営に多大な貢献をしていただきました。さらに、会場MCとしてご協力いただいた「総合学園ヒューマンアカデミー福岡校」の6人の学生さんには会場を大いに盛り上げていただきました。



日時 11月15日(土)、16日(日) 11:00~17:00

会場 アクロス福岡2階 交流ギャラリー



## スタンプラリー



出展団体の各ブースで簡単なクイズに答えてスタンプをもらい、全ブースのスタンプが揃ったら抽選で景品が当たるスタンプラリーを今年も実施しました。参加者の皆さんからは楽しみながら様々な団体の人たちと言葉を交わし、活動の現状を知ることができてとても良かったと好評でした。



## メッセージコーナー

来場者の皆さんに、「あなたが幸せを感じる時はいつですか?」という問いに対するメッセージを木の葉の形をした付箋に書いていただき、その付箋をボードに書いた木の枝に貼っていただきました。木の枝は沢山の葉(メッセージ)でいっぱいになりました。



## ○NGO活動紹介ブース

国際協力・交流を行う19の団体毎にブースを設け、それぞれの活動を伝えるパネルや写真を展示し、フェアトレード商品や各国の民芸品、無農薬果物などの販売も行いました。



健康から生まれる笑顔、つながる未来  
**特定非営利活動法人ISAPH**  
TEL 03-3593-0188 FAX 03-3593-0165  
ISAPH(アイサップ)は、開発途上国の地域保健の向上を目指しています。ラオスとマラウイにおける、お母さんと子どもの健康増進のための住民参加型の活動の様子をご紹介します。【11/15・16】

開発途上国で活動してきた、変わりもん集団  
**福岡県青年海外協力協会**  
TEL 092-415-6536 FAX 092-415-6518  
開発途上国で2年間の活動をしてきた青年海外協力隊、日系社会でボランティアを行ってきた日系社会ボランティア、そして、40歳以上のシニアのボランティアのOB・OGの団体です。【11/15・16】

お買い物で楽しく、チェルノブイリを支援しよう！  
**NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク**  
TEL 092-944-3841 FAX 092-944-3841  
チェルノブイリ原発事故の被災地ベラルーシ共和国での医療活動などに取り組んでいます。ブースでは被災地の福祉作業所で作られた手作り雑貨やフェアトレード商品などを販売しました。【11/15・16】

シルクロードの交流地ウズベキスタン  
**福岡・ウズベキスタン友好協会**  
TEL 092-864-2420 FAX 092-864-2420  
ウズベキスタンの魅力を通して、友好の旅を企画したり、ウズベキスタンの大学生を「短期留学生」として福岡に招待するなどして、草の根の交流を深めています。戦後彼の地に抑留されていた方の抑留体験の聞き取りも行っています。【11/15・16】

楽しみながら世界のことを知ろう！！  
**認定NPO法人 日本ハビタット協会**  
TEL 03-3512-0355 FAX 03-3512-0358  
国連ハビタットと日本ハビタット協会が実施する居住環境支援事業を紹介しながら、世界が抱える問題とその解決に向けて市民ができることを伝えました。誰にでもできる外貨コイン仕分けワークショップを開催しました。【11/15・16】

今こそ、草の根の交流を大切に  
**日本中国友好協会福岡支部**  
TEL 092-761-0604 FAX 092-761-0604  
日中不再戦・平和を大きな柱として、戦争の歴史を正しく伝える活動と、中国への幅広い関心に応じて中国語講座・太極拳教室をはじめ多彩な楽しい文化的活動を展開しています。【11/15・16】

月に1度のコーヒー代節約でできる里親活動  
**くるんて〜ぶの会**  
TEL 090-2711-4067  
タイのバンコクのクロントイ地区にあるスラム街で現地NGO「ドゥアン・プラティープ財団」を通じ経済的理由等で学校に行けない小・中学生などへの教育里親活動。活動紹介とタイの手工芸品の販売を行いました。【11/15・16】

九州唯一の国連機関「国連ハビタット福岡本部」の活動紹介  
**ハビタット福岡市民の会**  
TEL 090-6770-2481 FAX 0942-41-2080  
アジア太平洋地域の人間居住や都市問題に、住民や自治体と共に解決法を考え取り組んでいる「国連ハビタット福岡本部」の活動を、勉強会やスタディーツアーなどを通して学習し、市民レベルで広報やイベント等を行い、支援の輪を広げる活動をしています。【11/15・16】

友好と敬愛の絆を深めたい！  
**日本ベトナム友好協会福岡支部**  
TEL 092-861-0455 FAX 092-861-0455  
美しい風土、多彩な歴史と文化を誇るベトナム！今は、若い感性がはじけ躍動するベトナム！日本に強い親近感を寄せてくれるベトナムとの友好と敬愛の絆が深まるようなブースづくりに努めました。【11/15・16】

みんなでつくる よりよい世界  
**独立行政法人国際協力機構九州国際センター(JICA九州)**  
TEL 093-671-6311(代) FAX 093-671-0979  
国際協力と聞いてものすごく高い敷居を感じているみなさん！JICA事業では市民の皆さんにもご参加いただける国際協力のプログラムがあります。ブースでは青年海外協力隊経験者が皆さんをお迎えしました。【11/15・16】

人は変わる。チャンスで変わる。  
**特定非営利活動法人 ソルト・パヤタス**  
TEL 092-980-1172 FAX 092-980-2036  
ソルト・パヤタスは、フィリピンのごみ山周辺の貧困地区で人々が望む未来を自らで描き、自らの力で実現していけるよう子どもと女性を中心に教育と収入向上の支援を行う団体です。ブースでは、スタディーツアーのご案内と手作り製品の販売を行いました。【11/15・16】

遊ぶ、学ぶ、笑う。そんなあたりまえを、世界の子どもたちに。  
**世界の子どもを児童労働から守るNGO ACE(エース)**  
TEL 03-3835-7555 FAX 03-3835-7601  
全ての子どもが希望を持って安心して暮らせる社会を目指し、日本とインド、ガーナで、児童労働の予防と撤廃に取り組んでいます。売り上げの一部が寄付になるチョコやコットン製品などのオリジナル商品を販売しました。【11/15・16】

アジアグッズ・マーケット  
**アジア開発銀行福岡NGOフォーラム**  
TEL 092-920-1873 FAX 092-920-1873  
いろいろな形の国際協力をご紹介します～アジア少数民族の伝統手芸を受け継ぐ民芸品の販売と、「政策提言活動」のパネル展示を行いました。【11/15・16】

1対1の顔が見えるダルニー奨学金  
**福岡ダルニー連絡会**  
TEL 092-407-6940 FAX 092-407-6940  
(公財)民際センターはメコン5カ国の小中学生一人ひとりにダルニー奨学金を提供しています。私たちはダルニー奨学金に賛同し、資金を提供している個人・グループの集まりです。中村学園インターアクト部、在福岡・ラオス名誉領事館、福岡・ラオス友好協会と共に就学援助の為に活動をしています。【11/16のみ】

アジアのこどもたちの未来のために  
**特定非営利活動法人バングラデシュと手をつなぐ会**  
TEL 092-844-1369 FAX 092-844-1369  
バングラデシュの農村において「教育」「保健医療」「生活向上」の分野で国際協力活動に取り組んでいます。2012年4月に看護学校設立に向けたプロジェクトが発足。現在建設がすすんでいます。【11/16のみ】



まだ見ぬ世界へ！青年海外協力隊  
**特定非営利活動法人九州海外協力協会**  
TEL 092-415-6536 FAX 092-415-6518  
私たちは、元青年海外協力隊員で組織されたNPO法人です。JICAボランティア事業の募集説明会開催などの国内活動から、マダガスカルやカンボジアでの事業など、協力隊の経験を生かしながら国内外で活動しております。【11/15・16】

福岡から世界へ、世界から福岡へ  
**特定非営利活動法人NGO福岡ネットワーク**  
TEL 092-405-9870 FAX 092-405-9870  
国際協力・交流分野の各分野で、地球市民的観点から活動に取り組む団体・個人のネットワーク組織です。国際協力の写真・関連書籍物品など展示販売、加盟団体の活動紹介、NGOに関する問い合わせ回答などを行いました。【11/15・16】

地域発、草の根の国際協力を一歩ずつ  
**日本国際ボランティアセンター 九州ネットワーク(JVC Qネット)**  
TEL 092-921-0696 FAX 092-923-1850  
JVC(日本国際ボランティアセンター)の趣旨に賛同し、福岡で自主活動をしています。現在はカンボジア農村の活動を支援しています。ブースでは活動地で作られたクラフトやお茶を販売しました。【11/15・16】

世界各地でふるさとづくり  
**公益財団法人オイスカ西日本研修センター**  
TEL 092-803-0311 FAX 092-803-0322  
1961年に設立された民間のNGO団体です。今年は7カ国1地域14名の研修生が日本語や日本文化、農業の研修を頑張っています。今年も研修圃場で採れた安心で安全な無農薬野菜を販売しました。【11/16のみ】

※出展団体数は、11月15日(土)・・・16団体  
11月16日(日)・・・19団体



## ○ワークショップ

日時 11月15日(土)、16日(日) 11:00~17:00  
会場 アクロス福岡2階 セミナー室1、2

参加3団体(15日、16日各団体)によるワークショップを開催。一般来場者が国際協力・国際交流について知り、また今後の自発的な行動に結びつけていただけるような講演や体験型のプログラムなどを実施しました。また、今年日本がODAを開始して60周年に当たるため、外務省国際協力局から講師を迎え、これまでの日本の国際協力を振り返り、これからの日本が目指すべき国際協力の姿について講演をいただきました。幅広い年齢層の方々にご参加いただきました。(2日間で延べ186人の参加)

### 11月15日(土)

#### ISAPH(アイサップ)

【セミナー室1 11:30-12:30】



活動報告会 ベットボトルキャップのリサイクル活動体験(iサイクル)とラオス/マラウイでの国際保健活動報告

#### 日本中国友好協会福岡支部

【セミナー室1 14:00~16:00】



二胡、静吟、中国語体験

### 11月15日(土)

#### ISAPH(アイサップ)

【セミナー室1 11:30-12:30】



活動報告会 ベットボトルキャップのリサイクル活動体験(iサイクル)とラオス/マラウイでの国際保健活動報告

#### チェルノブイリ医療支援ネットワーク

【セミナー室1 13:30-16:30】



マトリョーシカ絵付け体験

#### 特別講演会「ODA60年の歩み」

【セミナー室2 11:30~12:30】



講師:外務省国際協力局開発協力総括課 山本 武臣 首席事務官

#### チェルノブイリ医療支援ネットワーク

【セミナー室2 13:30-15:00】



活動報告会

## ○付随イベント

### 水汲み体験コーナー

参加者の方には、18リットルの灯油缶に入った水を持っていただき、裸足でこの道を歩いていただきました。歩き終わったら、「お疲れ様でした」と係員がペットボトルの水を差し出します。しかし、その水は飲めそうにもない泥水です。このコーナーでは、開発途上国の子供たちの主な仕事となっている水汲みの重労働と不衛生な水の事情を体験していただきました。



### お茶コーナー

提供したのは、セイロンティー、ベトナムのコーヒー、抹茶、タイのコーヒー、レモングラスティー、ルイボスティーの6種類です。多くの方々に「美味しかった。」「ゆっくりできて良かった。」と喜んでいただきました。



(2日間  
受付人数 120名  
売上げ総額 12,000円)。

### 世界のコイン仕分けコーナー

世界各国のコインをどこの国のものかを考え国別に分ける世界のコインワークショップ。大人も子どもも遊びながら世界に触れる体験をしていただきました。



### 民族衣装着付体験コーナー

例年大好評の民族衣装コーナーには、今年も多くの来場者がありました。今回、チャイナドレスやチマチョゴリなどの定番衣装に加え、ミクロネシアの腰蓑(こしみの)、キルギス、ウズベキスタン、モンゴル、メキシコ、コロンビア、ベトナムなどの衣装も登場し、全部で13カ国19着のバラエティーに富んだラインナップになりました。お気に入りの衣装を選んでも着ていただいた後は、お持ちのスマホや携帯、カメラでの撮影サービスを行い、皆さんに大変喜んでいただきました。



## 広報実績

### チラシ、ポスターの製作・配布

チラシは13,000枚を印刷し、福岡市内の中学、都市圏の高校・大学、各公共施設、参加団体の関係先等に配布して広報に努めました。来場者の24%が、広報用チラシを見てこのイベントのことを知ったとのアンケート結果もあり、今後も、関心を持って手に取っていただけるようなチラシを作り、さらに多くの方々の目に触れるような配布方法を考えたいと思います。



### ITの活用

今年も地球市民どんたくのウェブサイトを立ち上げたほか、他の様々なサイト(福岡よかトピア国際交流財団、ふくおか協働ウェブ、ASUMIN WEB)やメルマガ(福岡よかトピア国際交流財団、あすみんメルマガ)を利用しました。今回から事務局職員がFacebookを立ち上げました。

### PR街頭キャンペーン

民族衣装を身にまとった「地球市民どんたく隊」に福岡市の「福岡黒田武将隊」が加わって、天神地区でPRを行いました。(11/5)



### ラジオ

ラブFM(10月第4週~11月第2週 Rainbow Plaza Information)において、来場を呼び掛けました。

### 新聞

今年も報道機関への情報提供として、福岡市政記者会加盟社等へ資料配布を行いました。11/16(日)が福岡市長選と重なったせいか、新聞にはとりあげられませんでした。

### 広報誌等への掲載

福岡市政だより(11/1号)、月刊情報誌「ACROS」(11月号)、福岡よかトピア国際交流財団情報紙「レインボー(英、中、韓)」(11/12月号)、福岡市情報プラザ通信(11月号)、あすみんの情報誌へ掲載しました。

### J:COMでの放映

J:COMの番組「Hometown福岡」で11月21日(金)から11月27日(木)まで延べ16回にわたり、イベントの様子が放映されました。写真は、来場された方へのインタビューの様です。



# 数字で見た「地球市民どんたく2014」

## 来場者 延べ約1,000人(15日、16日とも約500人)

- \*来場者について、数そのものは昨年と比べ微減でしたが、お一人お一人の滞在時間は長かったようです。これは、スタンプラリーに熱心に取り組まれたり、お茶コーナーでゆっくりされたりする傾向があったためと思われます。
- \*来場者の73%が初めてで15%の方は3回以上、来場のきっかけ(複数回答可)は、友人・NGOの人に誘われてと、チラシを見てそれぞれ24%でした。通りすがりの来場者も22%いらっしゃいました。今後も事前の広報に力を注ぎ一人でも多くの方に目的意識を持ってご来場いただけるようにする必要性を強く感じました。
- \*来場者の年齢は第1位が60代(19%)、続いて20代(18%)、男女比は3対7で女性が大幅に上回っていました。

## スタンプラリー参加者 308人(15日:153人、16日:155人)

## ワークショップ参加者 186人(15日:73人、16日:113人)

## 民族衣装着付け参加者 90人(15日:45人、16日:45人)

## 物販売り上げ 161,248円

今回は、12団体がフェアトレード商品などをブースで販売し、各団体の貴重な活動資金を得ることができました。

## 募金等

日本円1,011円、未使用ハガキ21枚、使用済みハガキ4枚、使用済み切手65g、バルマーク49.5点と韓国ウォンをはじめとする外貨コインも多数集まりました。参加団体の活動に役立させていただきます。

## お茶コーナー

12,000円が集まりました。これについては、お茶を提供した参加団体の活動費として使用させていただきます。



## 2014年「地球市民どんたく」を終えて

実行委員長 牧 忠孝(日本ベトナム友好協会福岡支部)

### ご挨拶

「国際協力フェスタ地球市民どんたく 2014」の成功を皆様と共に喜びたいと思います。5月から始まった実行委員会での度重なる論議と準備、そして事務局担当の(公財)福岡よかトピア国際交流財団の周到な下準備とお世話のたまものでした。加えて今回もボランティアの皆さんや開催当日の参加団体スタッフの労を厭わない働きが、この催しを楽しい意義深いものに仕上げてくださいました。外務省からお出でいただいた ODA60 年に関する記念講演をはじめ、セミナー室で行ったイベントやワークショップもとても好評でした。延べ 1000 名近くの来場者の皆様を含め、関係者のすべての方々に感謝いたします。ありがとうございました。

「地球市民どんたく」も 16 回目を数え、さまざまな課題も出てまいりました。世界の人々との相互理解、協力と支援、友好親善、そして何より平和を一層促進していくためにも、初心に返り、知恵を集め、バージョンアップした「催し」になることを期待しています。今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

発行 2015年1月

「地球市民どんたく 2014」実行委員会事務局

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-10-1 福岡市役所北別館 5F 公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団内

TEL 092-733-5630 FAX 092-733-5635

chikyushimin@rainbowfia.or.jp http://chikyushimin.jimdo.com/